



マップの管理

- [マップの管理 \(1 ページ\)](#)

マップの管理

マップのアップロード

資産ロケータ の設定で最初の設定タスクの 1 つは、Cisco Prime Infrastructure からエクスポートされたマップを 資産ロケータ にアップロードすることです。



(注) 資産ロケータ が Cisco Spaces を介して起動されると、マップは自動的に 資産ロケータ に同期されます。

始める前に

Cisco CMX リリース 10.5 以前を使用している場合は、「[Cisco PI から Cisco CMX へのマップのインポート](#)」を参照してください。

手順

ステップ 1 資産ロケータ にログインします。

ステップ 2 左側のナビゲーションウィンドウで、[Configure] > [Maps] をクリックし、[Upload] ボタンをクリックします。

ステップ 3 ロケーションを参照し、以前に Cisco Prime Infrastructure からエクスポートしたマップを選択します。

ステップ 4 フロアマップを選択して、マップが正常にアップロードされたかどうかを確認します。

チョークポイント（モニター）の作成

左側のナビゲーションウィンドウで、[Configure]>[Maps] をクリックし、チョークポイントを作成する必要があるロケーションを検索します。図に示すように、ツールバーの左側にあるチョークポイントアイコンをクリックし、チョークポイントの詳細を入力してから、マップに配置します。

ゾーンの作成

左側のナビゲーションウィンドウで、[Configure]>[Maps] をクリックし、チョークポイントを作成する必要があるロケーションを検索します。図に示すように、ツールバーの左側にある[Zone] アイコンをクリックし、ゾーンの名前を追加してから、マップに配置します。追加したら、ゾーンを拡大して表示できます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。